

日本語って 難しいけど面白い。

観光学部 教授

坪根 由香里

TSUBONE YUKARI

略歴

- 94.03 南山大学大学院修士課程 外国語学研究科 日本語教育専攻修了
- 00.09-05.03 国際基督教大学 日本語教育課程 特任講師
- 05.04-07.03 タイ王国コンケン大学 教育学部日本語教育プログラム 講師
- 07.04-10.03 早稲田大学 日本語教育研究センター 客員講師・講師(任期付)
- 10.09- 大阪観光大学 観光学部 准教授(17.04- 教授)

専門分野

日本語教育

研究活動

私は日本語教育の分野の中で、主に以下の(1～(3)の研究を行っています。

「日本語」教育は、「国語」教育とは違い日本語を母語としない学習者が対象で、教える日本語教師にも、日本人以外に中国人やベトナム人など、日本語が母語でない教師もたくさんいます。私が研究で対象にしているのは、そんな日本語が母語でない日本語教師の方々です。

(1) 第二言語としての作文の評価

作文の中でも特に、出来事を時間軸に沿って記述する「ナラティブ」を対象とし、日本語教師がどんな観点からナラティブ作文を評価するのかを調べ、評価の基準を検討しようと考えています。

(2) 非母語話者日本語教師のビリーフ

ビリーフというのは「信念」と訳されます。非母語話者日本語教師の中でも、主にタイ人日本語教師が教壇に立つうえでどんなことを大切だと思っているのか、その意識はどう形成され、変容するのかを調べています。

(3) 非母語話者日本語教師のキャリア形成

タイの大学の日本語教員養成課程で学び、卒業後日本語教師になった人がどのようにして教師という職業を選択したか、その選択には何が影響を与えたのかを質問紙やインタビュー調査から明らかにしようとしています。

担当授業

日本語教育概論、日本語教授法、日本語文法

日本語教育の科目では、日本語を一つの外国語とみて、日本語の文章を作るルールなどについて学び、それを外国人にわかりやすく説明するための方法を考えていきます。また本学には「日本語教員養成課程(副専攻コース)」があり、所定の科目・単位を修めれば日本語教員の必須要件を満たすものとして認められます。私はそのコースに必要な科目を担当しており、日本語の文法や教え方について教えています。

学外での取り組みなど

日本語教育関係の学会や研究会での活動の他に、「外国人介護福祉士候補者」のための日本語指導をしています。日本はインドネシア、フィリピン及びベトナムとの間で経済連携協定(EPA)を締結しており、インドネシア人・フィリピン人・ベトナム人の介護福祉士候補者の皆さんの日本語学習を支援しています。